

令和8年8月21日

糸魚川市議会議長 古畑 浩一 様

糸魚川市議会議員 近藤 新二

意見書

このたび、政治倫理審査委員会において、慎重かつ真摯な審査を重ねていただき、「辞職勧告を行うこと」が相当とする審査結果が示されたことを、重く受け止めております。

まず、審査委員の皆様には、議員としての姿勢や行動について、時間をかけてご審議いただきましたことに、心より敬意と感謝を申し上げます。委員の皆様が、それぞれの立場と責任において真剣に審査されたことは、議会の信頼と政治倫理を守るうえで大変意義深いものであり、そのご労苦に対し、深く感謝申し上げます。

今回の審査結果については、私自身、真摯に受け止め、これまでの言動や議員としての姿勢を改めて省みる機会といたします。ご指摘を真摯な教訓として受け止め、今後の活動に生かしてまいります。

私は今回の結果を踏まえたうえで、議員の職を辞するのではなく、今後も議員として職責を全うしていくことを決心いたしました。市民の皆様から負託を受けた議席には大きな責任があり、その責任から逃げることなく、これまで以上に襟を正し、誠実に職務に取り組むことこそ、私に課せられた責務であると考えております。

今後は、議会の一員としてより一層自覚を持ち、法令及び議会の規律を遵守するとともに、説明責任を果たし、市民の信頼回復に努めてまいります。そして、議会に対する信頼を少しでも取り戻せるよう、日々の行動を積み重ねてまいります。

最後に、審査委員の皆様をはじめ、議長、議員各位、そして市民の皆様に、今回の件について深くお詫び申し上げます。今後の議員活動を通じて責任を果たしていく決意であることを、ここに申し述べます。

